

2023 年度

公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部

研 究 発 表 会

プログラム



日 時	2023 年 5 月 13 日 (土) 13:00 ~ 16:30
	5 月 14 日 (日) 9:00 ~ 12:00
会 場	北海道大学 学術交流会館 第1会議室

発表プログラム（一題 15 分、発表 12 分・質疑 3 分）

【 5 月 13 日(土)】

13:00～13:15	支部長挨拶 「2022 年度北海道雪氷賞」表彰式 (北の風花賞・北の六華賞・北の蛍雪賞)	日本雪氷学会北海道支部 支部長 松澤 勝
-------------	--	-------------------------

【Session I 雪氷と社会基盤(13:15～15:00)】 座長 永田 泰浩（北海道開発技術センター）		
13:15～13:30	冬道での転倒者を対象としたアンケート調査 ー 転倒時の路面状況や歩行時の行動および意識等について ー	富田 真未（北海道開発技術センター）他
13:30～13:45	車載カメラの画像を用いた吹雪時の視界状況評価	永田 泰浩（北海道開発技術センター）他
13:45～14:00	寒冷期災害を想定した低体温症予防に資する防寒資器材の検討	根本 昌宏（日本赤十字北海道看護大学）他
14:00～14:15	多重事故の発生要因について	竹内 政夫（NPO 雪氷ネットワーク）他
14:15～14:30	北海道における雪による建物被害の特徴について	千葉 隆弘（北海道科学大学）他
14:30～14:45	道内の流雪溝供用地区における地域インフラの持続的発展の可能性と課題について	三原 夕佳（北海道開発技術センター）他
14:45～15:00	2022/23 寒候期に北海道の国道など道路において発生した雪崩災害	和泉 薫（株式会社 環器）

【Session II 氷河・氷床(15:15～16:30)】 座長 箕輪 昌紘（北海道大学低温科学研究所）		
15:15～15:30	グリーンランド北西部カナック氷河における地中レーダー探査	佐藤 健（北海道大学環境科学院）他
15:30～15:45	グリーンランド北西部カナック氷河における近年の流動変化	今津 拓郎（北海道大学環境科学院、低温科学研究所）他
15:45～16:00	グリーンランド北西部カナック氷河における UAV を用いた表面地形測量	鵜飼 真汰（北海道大学環境科学院）他
16:00～16:15	マルチビーム・ソナーによるパタゴニア・グレイ氷河末端の水中観測	杉山 慎（北海道大学低温科学研究所）他
16:15～16:30	潮位変動と熱応力に起因するラングホブデ氷河棚氷の破砕メカニズム	箕輪 昌紘（北海道大学低温科学研究所）他

【 5 月 14 日(日)】

【SessionⅢ 結晶・ハイドレート(9:00～10:30)】 座長 八久保 晶弘 (北見工業大学)		
9:00～ 9:15	雪の結晶は氷晶核の必要なく生成する	油川 英明 (NPO 雪氷ネットワーク)
9:15～ 9:30	ダイヤモンドダスト発生日の気象条件の特徴 ー 2022-2023 年冬の旭川市における観測から ー	長谷川 祥樹 (北海道立総合研究機構) 他
9:30～ 9:45	六フッ化硫黄ハイドレートの平衡圧データによる解離熱および水和数の推定	小笠原 恭也 (北見工業大学) 他
9:45～10:00	メタンハイドレート生成時のメタン水素同位体分別の温度・圧力依存性	八久保 晶弘 (北見工業大学) 他
10:00～10:15	空気ハイドレートおよび窒素・メタン混合ガスハイドレート生成時のゲスト安定同位体分別	滝澤 楓 (北見工業大学) 他
10:15～10:30	N ₂ O ハイドレートの平衡圧測定およびラマン分光分析	笠松 圭 (北見工業大学) 他

【SessionⅣ 降水・積雪・海氷(10:45～12:00)】 座長 白川 龍生 (北見工業大学)		
10:45～11:00	融雪期まで存在した長期積雪初期の湿雪層 (2022/23 年冬期, 北海道北見)	白川 龍生 (北見工業大学)
11:00～11:15	北海道オホーツク地域における湿雪と気象要素 ー 2022 年 12 月下旬の湿雪とその影響 ー	石井 日菜 (北見工業大学大学院) 他
11:15～11:30	恵庭市の市街地における降雪傾向の把握	大八木 啓翔 (札幌日本大学高等学校) 他
11:30～11:45	オホーツク海から日本海と太平洋への海氷流出頻度	小濱 悠介 (北見工業大学大学院) 他
11:45～12:00	手袋の上に乗せても割れない“凍るシャボン玉”の研究	浅田 実希 (北海道旭川西高等学校) 他

